



# 市議会だより

## 日本共産党市議団の一般質問

6月17日(火)日本共産党の渡辺忠広議員は、農業の振興策について一般質問。渡辺議員は、市の食料自給率は11%、穀物自給率は24%と低く、市の総合計画に今後10年間の自給率向上目標を掲げるに、年々削減されている農業関連予算を引き上げること、学校給食の和食を増やすことやコメ給付給食を提案しました。

6月18日(水)日本共産党の南畑さち代議員は、後期高齢者医療制度が実施されて2カ月半たった上での問題点と制度廃止を求める一般質問をしました。大橋市長は答弁で、「15才で区切るとは、対象となった皆様方の尊厳を著しく傷つけた」と、支払う側の目線に立った精度が不十分な制度だった」と言明。

6月19日(木)日本共産党の大畑圭馬議員は、ごみ収集有料化とCO2削減の市の対応について一般質問。大畑議員は、有料化先にありきでなく、ごみ減量化に市民的議論をおこすため、ごみ有料化の諮問を改め、ごみ減量化を諮問するよう求めました。またCO2削減で大きな比重を占める産業部門への対応を質しました。6月20日(金)日本共産党の森下さち子議員は、市

街化区域の農業を守る生産緑地制度の改善について一般質問。指定の1条件となっている公道に面しているという条件に該当せず制度

の指定とならない和佐地区の農家を例に、森下議員は市街化区域に編入後、道路整備もない問題を指摘、改善を求めました。

# 宮前名草の民衆のみなさんと加太へ

6月22日(日)加太の国民休暇村で、民高宮前名草支部の総会。ご人親会が開かれ、私、ひめだも参加させていただけました。総会では、消費税増税反対運動や国保問題での対市交渉、役員の変更など、私もあい

さつの時間をもちいました。入浴後のご人親会では、芸達者な会員さん達のカラオケを堪能。中華料理ビュッフェや魚つりゲームなど子どもに戻って楽しみました。とにかくよく笑った1日で、雨も吹き飛んでいました。

# こどもたちは

# 日本共産党

です



消費税をなくす全国の会のパンフレット「年金・社会保障のための消費税増税?」がおもしろい。税金の取り方と使い方を改めて、社会保障の財

源を生み出すことなど、税金のしくみの生発と改革への提案が、豊富な図表をまじえて掲載されています。あきれてしまうのが、大企業や高額所得者にやさしい税金の取り方です。トヨタ自動車名誉会長の自社株配当額(06年度)は、約1億4千万円にもなるそうです。かつて20%だった税率

は、現在10%に減額。減税額は、サラリーマンの平均給与43.5万円の30年分にも。庶民に増税を求め、ばく大増収所得に減税という政治は間違っています。



くにしげ秀明 (衆院区・比例)

# 「嫁も姑も皆幽霊」を見て

6月6日(金)演劇鑑賞会6月例会「嫁も姑も皆幽霊」(池田政之作・演出)劇団N.L.下公演を見ました。

老舗の和菓子店の跡とり息子は志水、小説家で、妻と母が亡くなったあと読者の若い娘と再婚。町内の寺がマンション計画で墓地を縮小する話もちあがり、そこに、母と嫁、嫁の弟のユレイが登場。親子とは夫婦とは、隣近所の関係を考えさせられた舞台でした。

見る前には、いくら喜劇と言ってもユレイが出てくる芝居なんて、バカバカしすぎると思っていました。が、幕があくとぐいぐい話に引きこまれ、笑いの連続。